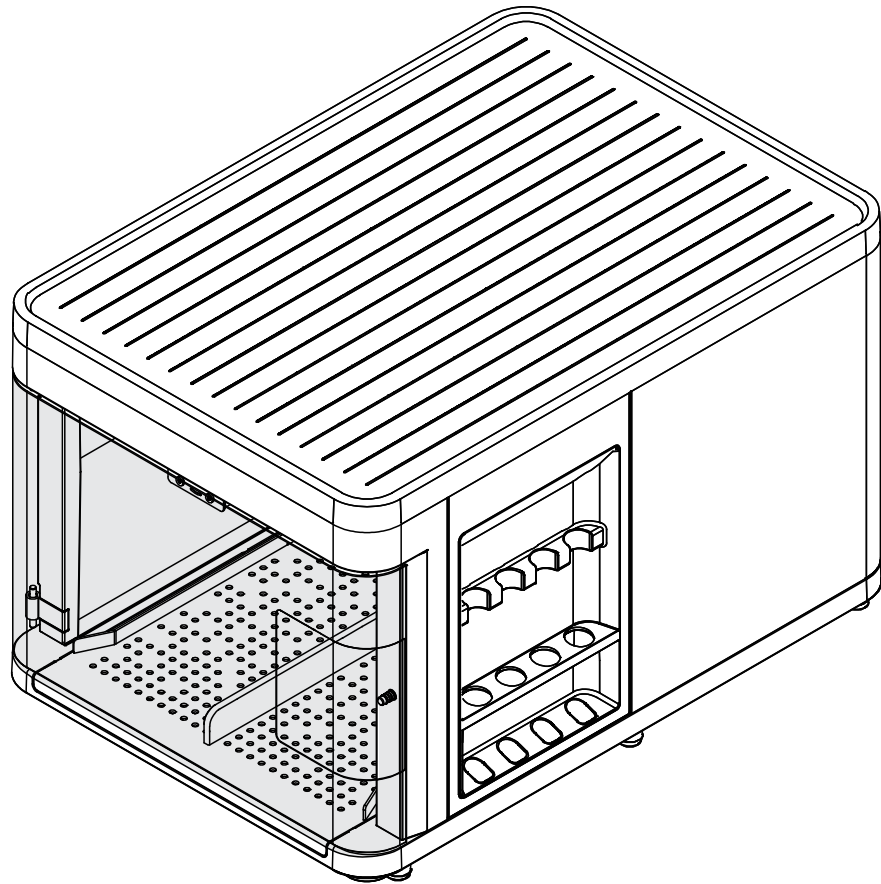




Pure フラクションコレクター C-106
取扱説明書



発行者

製品情報：

取扱説明書 (オリジナル) Pure フラクシオンコレクター C-106
11594415

発行日： 07.2023

バージョン A

BÜCHI Labortechnik AG

Meierseggrasse 40

Postfach

CH-9230 Flawil 1

Eメール： quality@buchi.com

BÜCHIは将来の経験に基づき、必要に応じて本取扱説明書の内容を変更する権利を留保します。これは特に、構成、図、および技術的詳細に関して適用されます。

本取扱説明書は著作権法によって保護されています。本書に含まれる情報の複製、販売、もしくは第三者への提供を固く禁じます。同様に、事前の書面による許可なしに本取扱説明書を利用して構成部品を製造することも固く禁じます。

| | |
|-----------|---------------------------------|
| 目次 | |
| 1 | 本書について 5 |
| 1.1 | マークアップと記号 5 |
| 1.2 | 本書中の警告表示について 5 |
| 1.3 | 商標 6 |
| 1.4 | 接続する装置 6 |
| 2 | 安全性 7 |
| 2.1 | 適切な使用方法 7 |
| 2.2 | 目的外の使用 7 |
| 2.3 | スタッフの資格 7 |
| 2.4 | 個人用保護具 8 |
| 2.5 | 警告記号 8 |
| 2.6 | 潜在的リスク 8 |
| 2.6.1 | ガラスの破損 9 |
| 2.6.2 | 危険な溶媒 9 |
| 2.6.3 | 液漏れ 9 |
| 2.6.4 | 腐食性溶媒 9 |
| 2.7 | 変更内容 9 |
| 3 | 製品説明 10 |
| 3.1 | 機能説明 10 |
| 3.2 | 正面図 12 |
| 3.3 | 背面図 12 |
| 3.4 | 納入品目 13 |
| 3.5 | 銘板 13 |
| 3.6 | 仕様 13 |
| 3.6.1 | Pure フラクシオンコレクター C-106 13 |
| 3.6.2 | 使用環境要件 14 |
| 3.6.3 | 素材 14 |
| 3.6.4 | 設置場所の条件 14 |
| 4 | 運搬と保管 15 |
| 4.1 | 運搬 15 |
| 4.2 | 保管 15 |
| 5 | 設置 16 |
| 5.1 | 設置の準備 16 |
| 5.2 | 電気接続を確立する 16 |
| 5.3 | クロマトグラフィーシステムとの接続 17 |
| 6 | 操作 18 |

| | | |
|-----------|-------------------------------|-----------|
| 7 | クリーニングと保守作業 | 19 |
| 7.1 | 定期メンテナンス作業 | 19 |
| 7.2 | ハウジングのクリーニング | 19 |
| 7.3 | 警告シンボルと指示シンボルのクリーニングと整備 | 19 |
| 7.4 | ドリフトトレイの下を掃除する | 20 |
| 7.5 | ノズルの洗浄 | 20 |
| 7.6 | ガイドロッドのクリーニング | 21 |
| 8 | 故障かな?と思ったら | 22 |
| 8.1 | 不具合、考えられる原因、対処法 | 22 |
| 8.2 | カスタマーサービス | 22 |
| 9 | 使用中止と廃棄 | 23 |
| 9.1 | 使用中止 | 23 |
| 9.2 | 廃棄 | 23 |
| 9.3 | 装置の返却 | 23 |
| 10 | 付録 | 24 |
| 10.1 | スペアパーツとアクセサリ | 24 |
| 10.1.1 | スペアパーツ | 24 |
| 10.1.2 | アクセサリ | 24 |
| 10.1.3 | チューブおよびボトル | 25 |

1 本書について

本取扱説明書は、本装置のすべてのバリエーションに適用されます。

操作を開始する前に本取扱説明書をよく読み、書かれている指示に従って安全性を確保してください。

本取扱説明書は、後日の使用に備えて保管し、後続のユーザーまたは所有者に引き継いでください。

本取扱説明書に従わなかったために発生した損害、故障、不具合については、BÜCHI Labortechnik AGは一切の責任を負いません。

本取扱説明書に関してご不明な点がありましたら、

▶ BÜCHI Labortechnik AGカスタマーサービスまでお問い合わせください。

<https://www.buchi.com/contact>

1.1 マークアップと記号



備考

この記号は、有用で重要な情報に注意を喚起します。

この文字は、それに続く指示を実行する前に満たさなければならない条件に注意喚起します。

▶ この文字は、ユーザーが実行すべき指示を示します。

⇒ この文字は、正常に実行された命令の結果を示します。

| マークアップ | 説明 |
|---------------|----------------------------------|
| ウィンドウ | ソフトウェアウィンドウはこのようにマークアップされています。 |
| タブ | タブはこのようにマークアップされています。 |
| ダイアログ | ダイアログはこのようにマークアップされています。 |
| [ボタン] | ボタンはこのようにマークアップされています。 |
| [フィールド名] | フィールド名はこのようにマークアップされています。 |
| [メニュー/メニュー項目] | メニューまたはメニュー項目はこのようにマークアップされています。 |
| ステータス | ステータスはこのようにマークアップされています。 |
| シグナル | シグナルはこのようにマークアップされています。 |

1.2 本書中の警告表示について

警告表示は、装置を取り扱う際に発生し得る危険を警告するためのものです。危険度には4段階あり、シグナルワードを使用して識別されます。

| シグナルワード | 意味 |
|---------|---|
| 危険 | 予防措置を講じない場合、死亡または重傷をもたらす可能性のある高レベルの危険が生じる内容を示します。 |
| 警告 | 予防措置を講じない場合、死亡または重傷をもたらす可能性のある中レベルの危険が生じる内容を示します。 |
| 注意 | 予防措置を講じない場合、軽傷または中程度の傷害をもたらす可能性のある低レベルの危険が生じる内容を示します。 |

シグナルワード 意味

通知 物的損害が発生する可能性のある危険性の存在を示します。

1.3 商標

本書中の製品名および登録・非登録商標は、それぞれ該当する所有者に帰属し、本書では識別目的にのみ使用します。

1.4 接続する装置

本取扱説明書以外にも、接続する各装置の取扱説明書および仕様書に従ってください。

2 安全性

2.1 適切な使用方法

本装置は検査室向けに設計・製造されています。

この装置は、クロマトグラフィーシステム内のフラクションを回収します。

2.2 目的外の使用

「適正使用」で述べられ、「技術仕様」で指定されている以外での本機の使用は、目的以外の使用とみなされます。

目的以外の使用による破損または危険は、オペレーターの責任です。

特に、次のような使用は許されません：

- ビュッヒ社製以外の装置との併用。
- 防爆装置を必要とする場所での使用。
- 過圧状態での使用。
- 可燃性物質の使用。
- ビュッヒ純正ガラスパーツ以外の使用。
- 溶媒と反応するサンプルの使用。
- 衝撃、摩擦、加熱、火花により爆発または発火する可能性のある試料（例：火薬類など）の使用。
- 過酸化物を含む溶媒の使用。
- 換気装置またはドラフトを使用しない状態での使用。

2.3 スタッフの資格

資格を持たない人員はリスクを特定できないため、より大きな危険に晒されます。

本装置の操作は、適切な資格を有する検査室スタッフのみが行ってください。

本取扱説明書は、以下の読者を対象として書かれています。

ユーザー

ユーザーとは、以下の条件を満たす人を指します。

- 装置の操作手順を習得している。
- 本取扱説明書の内容および該当する安全法規を熟知し、適用できる。
- トレーニングまたは専門的な経験に基づいて、装置の使用に関連するリスクを評価できる。

オペレーター

オペレーター（一般的には検査室マネージャー）は、以下の項目について責任を負います。

- 本装置の設置、試運転、操作、保守が正しく行われていること。
- 適切な資格を持つスタッフのみを本取扱説明書に記載されている作業に割り当てること。
- スタッフが、安全性および危険予防に配慮した作業方法について該当する現地の規制や法令を遵守すること。
- 装置の使用中に発生した安全に関する事故を、製造元メーカー（quality@buchi.com）に報告すること。

BUCHIサービス技術者

BÜCHI Labortechnik AGは、特別なトレーニングコースを受講し、ビューヒの認定を受けたサービス技術者のみに特別なサービスおよび修理手順の実施を許可します。


2.4 個人用保護具

用途によっては、発熱性または腐食性を持つ化学物質による危険があります。

- ▶ 安全ゴーグル、保護服、手袋などの適切な個人用保護具を必ず着用してください。
- ▶ 個人用保護具が、使用するすべての化学物質の安全データシートに記載されている要件を満たすものであることを確認してください。

2.5 警告記号

本取扱説明書および本製品上に、次の警告記号が表示されています。

| 記号 | 意味 |
|--|----------|
|  | 一般的な注意事項 |
|  | 装置の損傷 |
|  | 腐食性 |

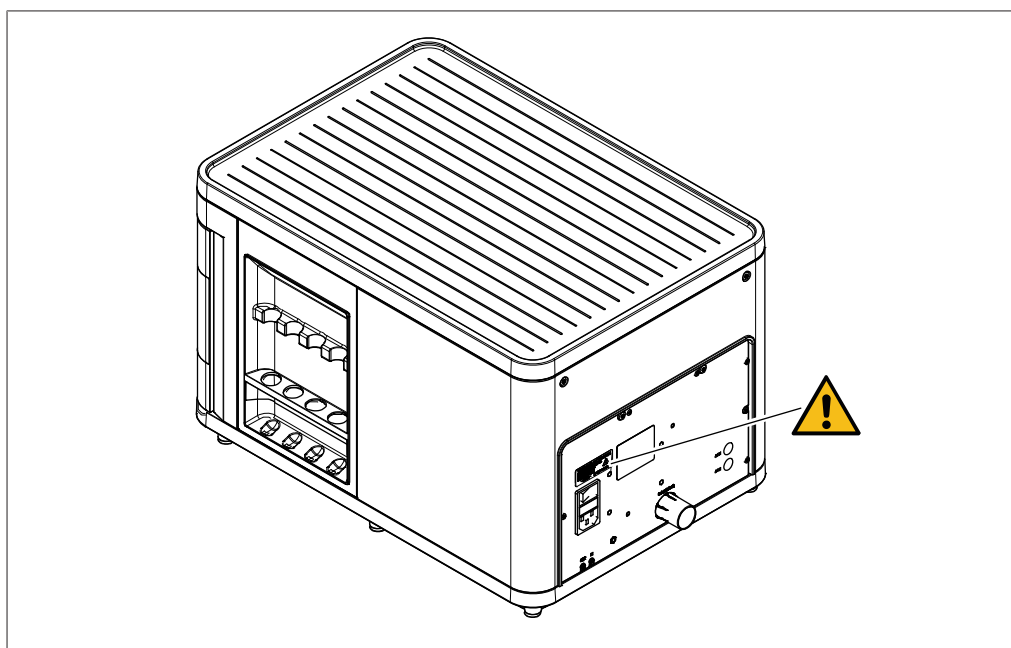


図 1: 警告記号の位置

2.6 潜在的リスク

本装置は、最新の技術を用いて開発・製造された装置です。しかし誤った使い方をすると、人体、設備、環境に危害をもたらす危険性があります。

本取扱説明書には、そのような潜在的リスクについて適切な警告が記載されています。

2.6.1 ガラスの破損

ラック中のバイアルはガラス製です。割れたガラスにより重度の切り傷を負う場合があります。

- ▶ 必ず保護具を着用して操作してください。
- ▶ ガラス部品の取り扱いは慎重に行ってください。
- ▶ ガラス部品は、使用毎に破損がないか必ず目視で点検してください。
- ▶ 破損したガラスのある部品を使い続けしないでください。

2.6.2 危険な溶媒

本装置を溶媒と一緒に使用すると、健康に害を及ぼす危険な蒸気が発生する場合があります。溶媒に直接触れたり、溶媒を吸い込んだりすると、やけどや目の傷害を引き起こすことがあります。

- ▶ 安全ゴーグル、耐溶媒性の保護手袋、保護衣を着用した上で操作してください。
- ▶ 本装置は換気設備の整った場所でのみ操作してください。
- ▶ 処理中に発生する蒸気は絶対に吸入しないでください。
- ▶ 未知の液体は処理しないでください。
- ▶ 使用するすべての物質について、安全データシートを遵守してください。
- ▶ 溶媒が漏れる場合、接続部を確認し、必要に応じて交換してください。

2.6.3 液漏れ

溶媒の配管やフィッティングは、稼働中に破損する場合があります。

フィッティングがしっかり固定されていないと、漏れが発生することがあります。

溶媒の配管が正しく設置されていないと、漏れの原因になります。水や水分が漏れていると、ショートを引き起こす場合があります。

輸送時の梱包は結露しないように工夫されています。

- ▶ 設置時には、フィッティングの締めつけを確認してください。
- ▶ 溶媒ラインとフィッティングを頻繁にチェックしてください。
- ▶ 破損した溶媒ラインとフィッティングを直ちに交換してから、操作を続行してください。

2.6.4 腐食性溶媒

ジクロロメタンなどの腐食性溶媒をクロマトグラフィーシステム内に放置すると、装置に危害を与える場合があります。

- ▶ 腐食性溶媒の使用後には、イソプロパノールで装置を洗浄してください。
- ▶ 腐食性溶媒をクロマトグラフィーシステム内に放置しないでください。

2.7 変更内容

許可されていない変更を行うと、安全性が損なわれ、事故につながる恐れがあります。

- ▶ 必ず純正のアクセサリ、スペアパーツ、および消耗品を使用してください。
- ▶ 技術的な変更を実施する場合は、事前にビュッヒから書面による許可を得てください。
- ▶ 変更は、ビュッヒサービス技術者のみが行うことができます。

ビュッヒは、許可されない変更が原因で生じた損傷、故障、および誤作動に対して、一切の責任を負いません。

3 製品説明

3.1 機能説明

Pure フラクションコレクター C-106（以下「Pure フラクションコレクター」と略称）は、クロマトグラフィー工程でフラクションを捕集します。捕集されたフラクションは自動でバイアルに充填されます。

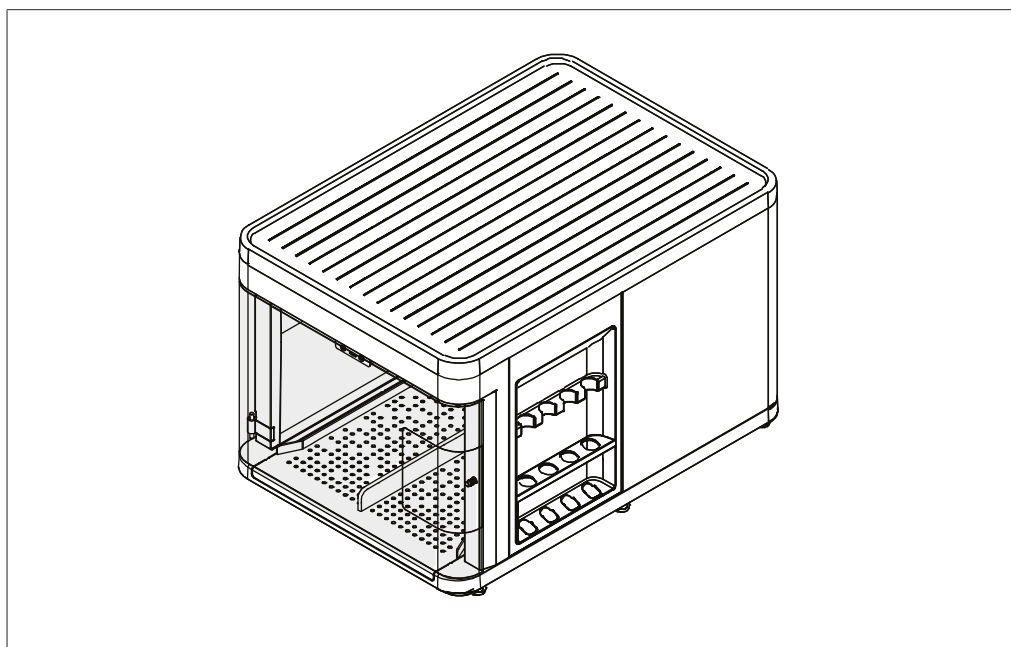


図 2: Pure フラクションコレクター

本装置は、フラッシュクロマトグラフィーにより複雑な試料を精製するように設計されているモジュラー型クロマトグラフィーシステムの一部として使用されます。フラッシュクロマトグラフィーは、グラム単位の試料を短時間で分離できるのが特徴です。

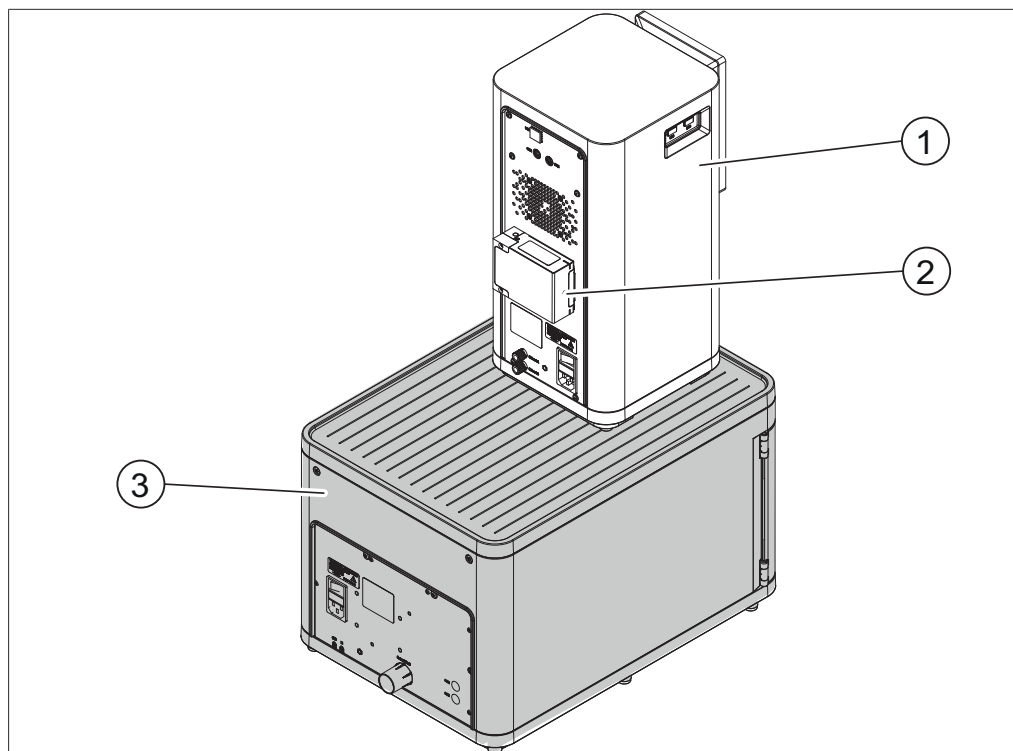


図 3: クロマトグラフィーシステム (背面図)

- 1 分取液体クロマトグラフィーシステム 2 Pure UV 検出器
Pure C-900
- 3 Pure フラクションコレクター

クロマトグラフィーシステムでは、次の操作が可能です。

- 2種類の溶媒を使用
- 液体または固体試料のインジェクション
- カートリッジで試料を分離
- UV検出による化合物の同定
- 必要なフラクションを回収

その他の装置の詳細については、該当装置の取扱説明書をご覧ください。

3.2 正面図

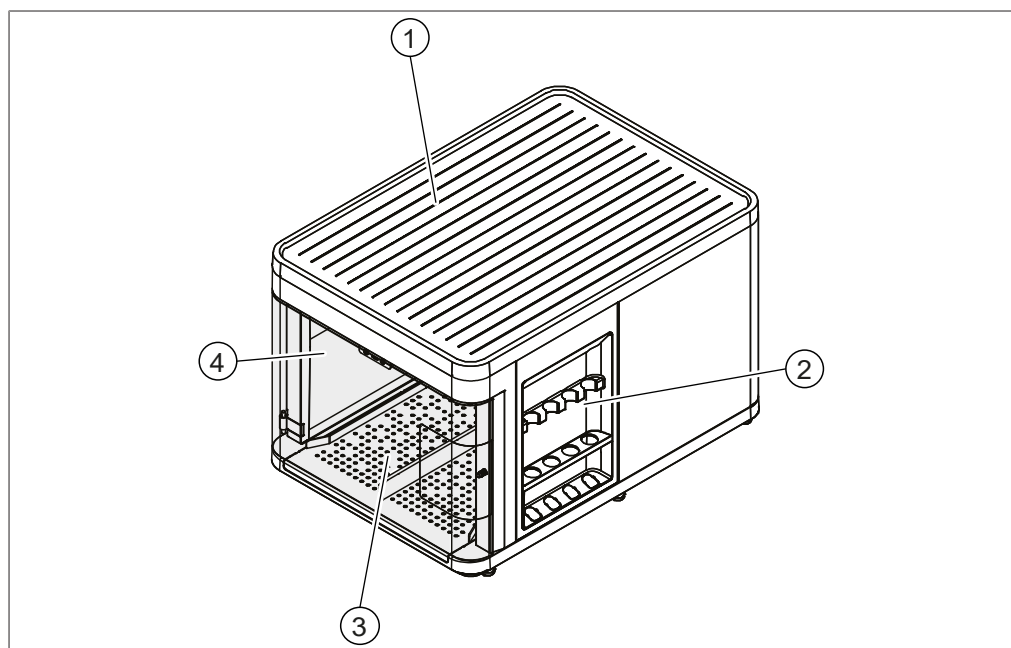


図 4: 正面図

- | | | | |
|---|--------|---|----------|
| 1 | トップ面 | 2 | バイアルホルダー |
| 3 | ドリフトレイ | 4 | 保護ドア |

3.3 背面図

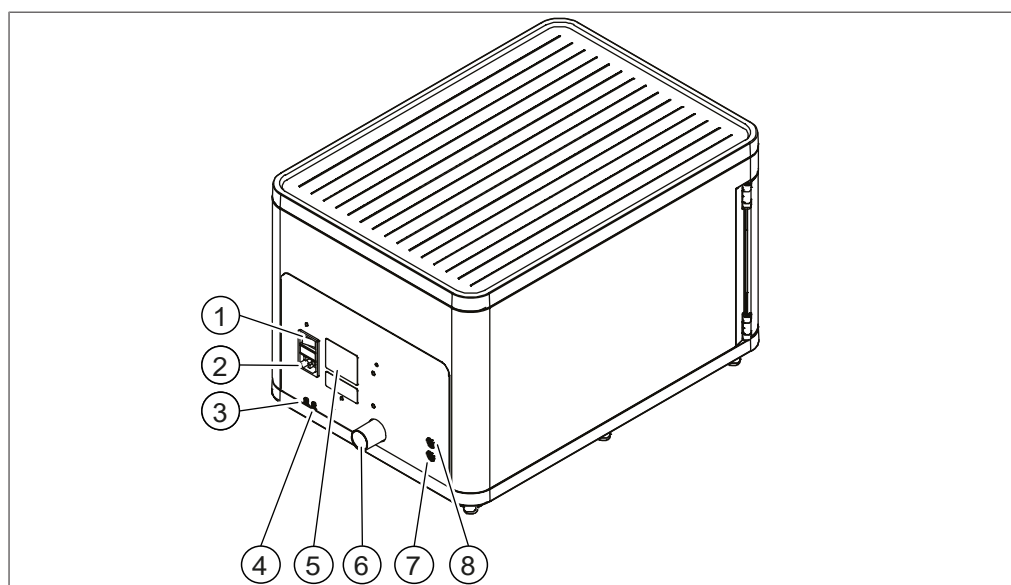


図 5: 背面図

- | | | | |
|---|---------------|---|--------------|
| 1 | ON/OFFスイッチ | 2 | 電源端子 |
| 3 | 溶媒ライン出口 (OUT) | 4 | 溶媒ライン入口 (IN) |
| 5 | 銘板 | 6 | 溶媒ベント接続口 |
| 7 | 信号端子 | 8 | 信号端子 |

3.4 納入品目



備考

納入品目は、発注書に記載されている構成に基づきます。

付属品は、発注書、注文確認書、および納品書の記載に従って納入されます。

3.5 銘板

銘板は装置を識別します。銘板は装置の背面にあります。

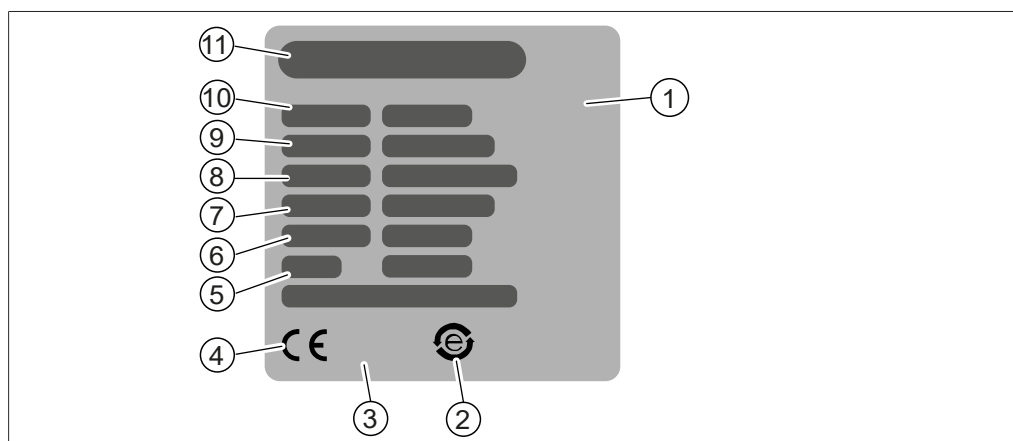


図 6: 銘板

| | | | |
|----|-----------------------|----|---------------------|
| 1 | 初期製品コード | 2 | 「電子機器リサイクル」のシンボルマーク |
| 3 | 「家庭ごみとして廃棄不可」のシンボルマーク | 4 | CE適合のシンボルマーク |
| 5 | 製造年度 | 6 | 最大消費電力 |
| 7 | 周波数 | 8 | 入力電圧範囲 |
| 9 | シリアルNo. | 10 | 装置名 |
| 11 | 会社名・住所 | | |

3.6 仕様

3.6.1 Pure フラクシオンコレクター C-106

| 仕様 | 数値 |
|------------------|--------------------|
| 外形寸法 (W x D x H) | 330 x 470 x 305 mm |
| 重量 | 11.5 kg |
| 消費電力 | 25W |
| 電源電圧 | 100~240 VAC ± 10% |
| 周波数 | 50/60 Hz |
| ヒューズ | 1 A |
| 過電圧カテゴリ | II |
| 汚染度 | 2 |
| ホース接続口 | 2 UNF 1/4"-28 |

| 仕様 | 数値 |
|----------|----------------------------|
| インターフェース | BUCHI用の通信規格のポート (COM) (2個) |

3.6.2 使用環境要件

屋内使用のみ。

| 仕様 | 数値 |
|----------------|---|
| 最大標高 (海拔) | 2,000 m |
| 使用時および保管時の温度範囲 | 5~40°C |
| 最大相対湿度 | 80% (気温31°C以下の場合) 気温40°Cで相対湿度50%まで直線的に減少 |

3.6.3 素材

| 構成部品 | 素材 |
|------------|----------------------------------|
| ハウジング | PP (ポリプロピレン)、PUR (ポリウレタン) コーティング |
| 保護ドア | PMMA (ポリメチルメタクリレート) |
| 加工部品 | アルミニウム、ステンレス鋼 1.4305 |
| プラスチック部品加工 | PEEK (ポリエーテルエーテルケトン) |
| プラスチック配管 | FEP (フッ素化エチレンプロピレン) |

3.6.4 設置場所の条件

- ケーブルとチューブを安全に配線できる空間があること。
- 緊急時にいつでも電源を切ることができること。
- 障害物 (水栓、排水溝など) がないこと。
- 直射日光などの外部熱負荷に晒されないこと。
- 接続する装置類の要件を満たしていること。関連のマニュアルを参照してください。
- 使用するすべての溶媒と試料の安全データシートの要件を満たしていること。
- 安全性の条件を満たす場所であること。「目的以外の使用」を参照。
- 技術資料による仕様 (例: 重量、寸法など) を満たしていること。「3.6章 「仕様」、13 ページ」を参照。
- 設置場所および装置は、EMC環境要件である基本電磁環境/エミッションクラスBを満たす必要があります。

4 運搬と保管

4.1 運搬



注意事項

不適切な運搬による破損の危険性

- ▶ 輸送時には、すべての部品が壊れないよう安全に梱包されていることを確認し、できれば出荷時の梱包材を使用してください。
 - ▶ 輸送時には急激な動きを避けてください。
-
- ▶ 輸送後は、機器に損傷がないか確認してください。
 - ▶ 輸送中に損傷が発生した場合、輸送業者に報告してください。
 - ▶ 梱包材は将来の輸送のために保管してください。

4.2 保管

- ▶ 環境条件に適合していることを確認してください (3.6章「仕様」、13ページを参照)。
- ▶ 可能な限り、装置を出荷時の梱包材で保管してください。
- ▶ 保管後は、装置、すべてのシール、チューブに損傷がないか確認し、必要に応じて交換してください。

5 設置

5.1 設置の準備



注意事項

拙速な電源投入による装置破損の危険性

輸送後、拙速に電源を投入すると、装置の破損を招く場合があります。水分が付着しているとショートが発生し、装置を破損する可能性があります。

- ▶ 輸送後、装置の周辺環境を整えてください。
- ▶ 装置を設置する前に、エアコンの電源を入れてください。

5.2 電気接続を確立する



注意事項

不適切な電源ケーブルを使用すると、装置が破損する場合があります。

不適切な電源ケーブルは、装置性能の低下や故障を招きます。

- ▶ 電源ケーブルは必ずビュッヒ製のものをご使用ください。



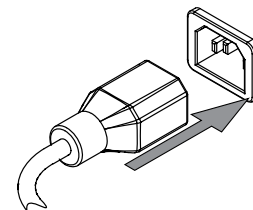
備考

本装置の接続および取り外しは、以下の状態で行ってください。

- 分取液体クロマトグラフィーシステム Pure C-900 の電源がオフ。
- 分取液体クロマトグラフィーシステム Pure C-900 が待機状態（ラン実行中、プライミングまたはクリーニング手順中、または手動操作状態ではない）。
- ▶ 分取液体クロマトグラフィーシステム Pure C-900 と Pure UV 検出器または Pure フラクションコレクターとの接続には、必ずビュッヒ製のケーブルを使用してください。

条件:

- 電気系の接続はタイププレートの記載通りに行います。
- 施設側の電気配線は、適切な接地が行われている必要があります。
- 施設側の電気配線には、適切なヒューズその他の電气的安全装置が備えられている必要があります。
- 設置場所は技術データに指定されています。「3.6 章「仕様」、13ページ」を参照。
- ▶ 主電源ケーブルを本装置の電源端子に接続します。「構成」を参照。
- ▶ 装置の電源プラグを施設側のコンセントに接続します。



5.3 クロマトグラフィーシステムとの接続



備考

クロマトグラフィーシステムとの接続

設置方法の詳細については、分取液体クロマトグラフィーシステム Pure C-900 の取扱説明書を参照してください。

6 操作

本装置のすべての機能は、クロマトグラフィーシステムソフトウェアで制御されます。詳細については、分取液体クロマトグラフィーシステム Pure C-900 の取扱説明書を参照してください。

7 クリーニングと保守作業



備考

- ▶ 本章に記載されている保守およびクリーニング作業のみを実施してください。
- ▶ 筐体を開ける保守やクリーニング作業は行わないでください。
- ▶ 適正な動作と製品保証を維持するため、ビュッヒの純正スペアパーツを使用してください。
- ▶ 本章に記載されている保守およびクリーニング作業を適切に実施すると、装置寿命を延ばすことができます。

7.1 定期メンテナンス作業

| 作業 | 回数 | その他の情報 |
|-----------------------------|----|--------|
| 7.2 ハウジングのクリーニング | 1 | |
| 7.3 警告シンボルと指示シンボルのクリーニングと整備 | 1 | |
| 7.4 ドリップトレーの下を掃除する | 1 | |
| 7.5 ノズルの洗浄 | 1 | |
| 7.6 ガイドロッドのクリーニング | 1 | |

1 - オペレーター

7.2 ハウジングのクリーニング

- ▶ 湿らせた布でハウジングをきれいに拭いてください。
- ▶ 汚れがひどい場合は、エタノールまたは中性洗剤を使用してください。
- ▶ ディスプレイを水拭きします。

7.3 警告シンボルと指示シンボルのクリーニングと整備

- ▶ 本機の警告シンボルが判読可能であることを確認します。
- ▶ 汚れている場合は、きれいにします。

7.4 ドリフトレーの下を掃除する



⚠ 注意

溶媒による皮膚の火傷の危険性

溶媒に触れると、皮膚に火傷を負う可能性があります。

- ▶ 保護手袋を着用してください。

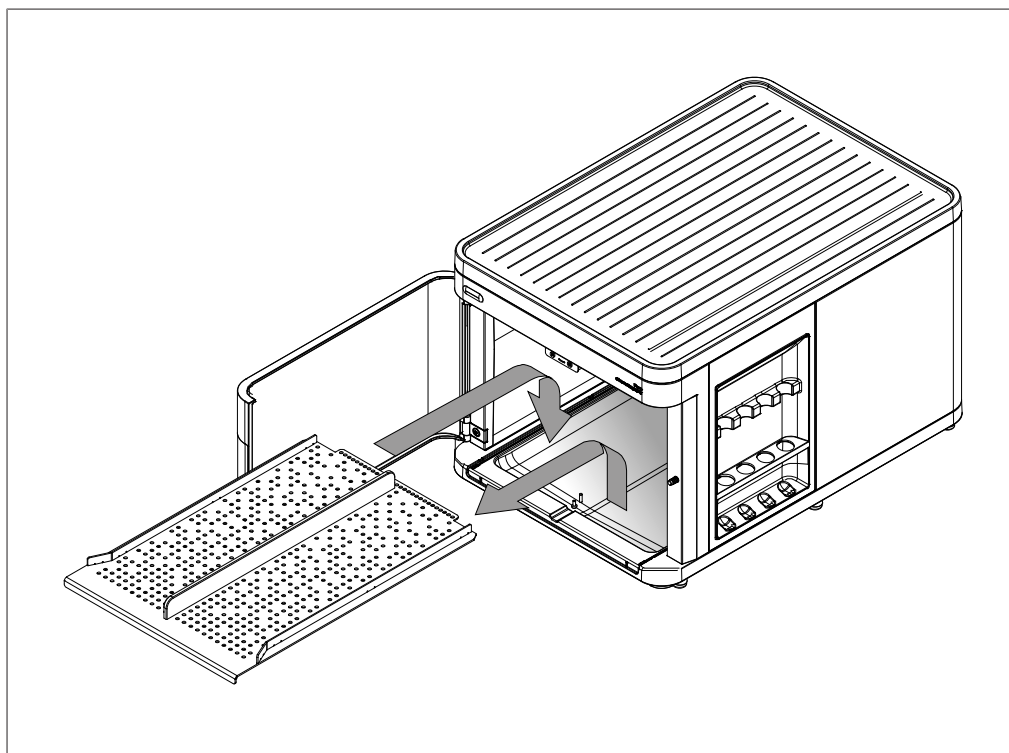


図 7: ドリフトレーの下を掃除する

運転中に液体がこぼれた場合、ドリフトレーの下に溜まります。

- ▶ 保護ドアを開けます。
- ▶ ラックがあれば取り外してください。
- ▶ ドリフトレーをスライドさせます。
- ▶ ドリフトレーの下に溜まった液体は、乾いたペーパータオルで吸い取ってください。
- ▶ ドリフトレーを再度取り付けます。
- ▶ 保護ドアを閉じます。
- ▶ ペーパータオルをドラフト内に置き、溶媒を除去します。
- ▶ 使用後のペーパータオルは廃棄してください。

7.5 ノズルの洗浄

ノズルを洗浄するには、クロマトグラフィーシステムのソフトウェアが制御する洗浄手順を実行してください。詳細については、分取液体クロマトグラフィーシステム Pure C-900 の取扱説明書を参照してください。

この手順を行う頻度は、使用する溶媒や試料によって異なります。一般的に、ノズルの洗浄は1週間に1回程度行うことをお勧めします。

7.6 ガイドロッドのクリーニング

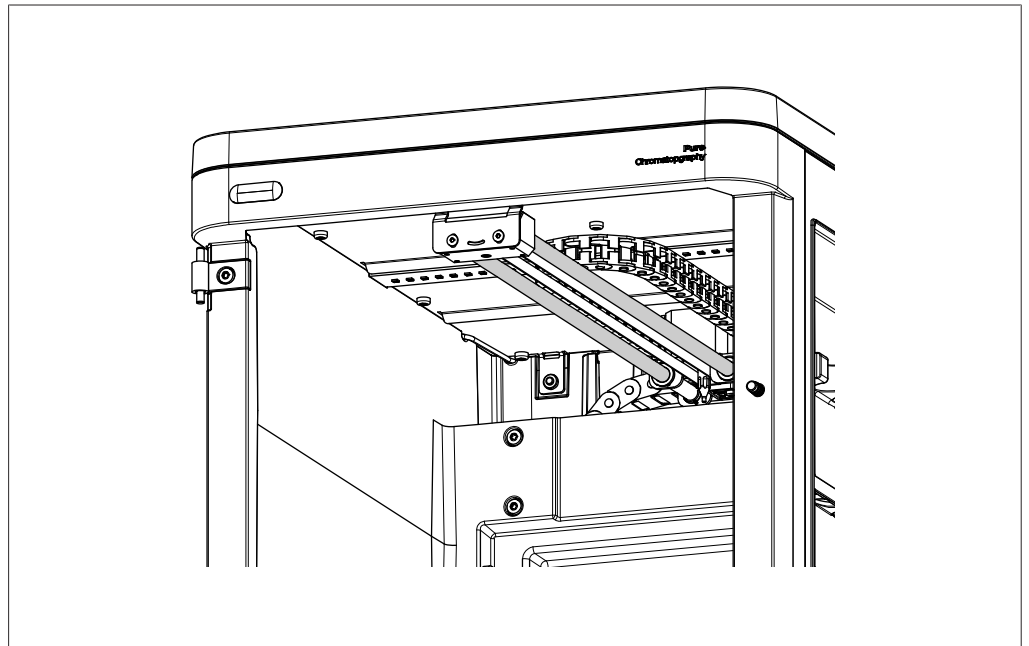


図 8: ガイドロッド

- ▶ ガイドロッドは、乾いたリントフリーの布をアセトンに浸して拭いてください。

8 故障かな?と思ったら

8.1 不具合、考えられる原因、対処法

本装置のすべての機能は、クロマトグラフィーシステムソフトウェアで制御されます。詳細については、分取液体クロマトグラフィーシステム Pure C-900 の取扱説明書を参照してください。

8.2 カスタマーサービス

本取扱説明書に記載されていない、本装置に関する修理作業を行うことができるのは有資格者のみです。資格取得には包括的な技術トレーニングを受け、本装置の危険性について十分な知識を持つことが必要です。このようなトレーニングや知識は BUCHI によってのみ提供されます。

カスタマーサービスおよびカスタマーサポートで下記のサポートを行っています。

- スペアパーツの供給
- 修理
- 技術的アドバイス

BUCHIのカスタマーサービス部の住所が、下記の弊社ウェブサイトに掲載されています。
www.buchi.com

9 使用中止と廃棄

9.1 使用中止

- ▶ 装置の電源を落とし、電源コードを取り外してください。
- ▶ 装置からすべてのチューブおよび通信ケーブルを取り外します。
- ▶ 装置をクロマトグラフィーシステムから取り外します。

9.2 廃棄

本機の適切な廃棄については、オペレーターがその責任を負います。

- ▶ 本機の廃棄にあたっては、廃棄物処理に関する地域の規制や法的要件を遵守してください。
- ▶ 使用した材料の廃棄時にも法的規制を遵守してください。使用する材料については、「3.6 章「仕様」、13ページ」を参照してください。

9.3 装置の返却

装置の返却前に、BÜCHI Labortechnik AGカスタマーサービスまでご連絡ください。

<https://www.buchi.com/contact>

10 付録

10.1 スペアパーツとアクセサリ

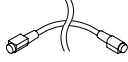
装置の正常で安全な機能を保証するために、必ずビュッヒ純正の消耗品とスペアパーツを使用してください。



備考

スペアパーツまたはアセンブリーの変更は、事前にビュッヒから書面による承認を得た場合にのみ許可されます。

10.1.1 スペアパーツ

| | 注文番号 | イラスト |
|--|----------|---|
| 排気ホース Ø 25mm、L = 2.5m | 11068204 | |
| 通信ケーブル。BUCHI COM、0.9m、6p ロータリーエバポレーター R-300 / R-220 Pro、インターフェイス I-300 / I-300 Pro、PTFEダイヤフラム真空ポンプ V-300 / V-600、低温循環水槽 F-3xx、VacuBox、LegacyBox間の接続を可能にします。 分取クロマトグラフィーシステム Pure C-900、フラクションコレクター、UV 検出器の接続が可能です。 | 11070540 |  |
| フィッティングキット 一体型フィッティング 1/8 インチ | 11074308 | |

10.1.2 アクセサリ

| | 注文番号 | イラスト |
|----------------------------------|----------|---|
| Pureラック type 1 ガラス試料管12×75mm | 11066672 |  |
| Pureラック type 2 ガラス試料管13×100mm | 11066673 |  |
| Pureラック type 3 ガラス試料管16×125mm | 11066674 |  |
| Pureラック type 6 ガラス試料管25×150mm | 11066677 |  |
| Pureラック type 9 ガラス試料管16×100mm | 11069242 |  |

| | 注文番号 | イラスト |
|--|----------|---|
| Pureラック type 10 ガラス試料管16×150mm | 11074056 |  |
| Pureラック type 11 ガラス試料管18×150mm | 11074055 |  |
| ラック type 12 ファンネル8本、廃液バイアル1本用ラック | 11074402 |  |
| ラック type 13 瓶4×480mL用 | 11074894 | |
| ラック type 14 フラスコ3×0.5L用 | 11074484 |  |
| シンコア用ラック 16x130mmガラス管 | 11076063 | |
| ファンネルラック用フラクションコレクタードア | 11075388 | |
| リテイニングコンテナ 溶媒容器台向けリテイニングコンテナ（液漏れを防止用） | 11068468 |  |
| Pure Essential溶媒容器台 | 11075721 | |

10.1.3 チューブおよびボトル

| | 注文番号 | 外観 |
|--|-----------|---|
| ファンネルラック用ファンネル一式 8個 | 11074939 | |
| Pure ガラス試料管13X100mm 1,000個 | 148623414 | |
| Pure ガラス試料管16X150mm 1,000個 | 148623416 | |
| Pure ガラス試料管18X150mm 500個 | 148623410 | |
| Pure ガラス試料管25X150mm 500個 | 148623411 | |
| ラック R-96用標準試料管（100本セット） 合計容量17mL、直径16mm x 高さ130mm | 038543 |  |

| | 注文番号 | 外観 |
|----------------|-----------|----|
| Pure角型容器 480mL | 148623412 | |
| 24個 | | |

全世界で100社以上の販売代理店とパートナー契約を結んでいます。
次のリストから最寄りの代理店を検索してください。

www.buchi.com

Quality in your hands
